

令和 5 年度大規模災害協定に基づく連絡会(南薩ブロック)議事録

場 所 : 南薩地域振興局 本館 3 階第 2・3 会議室

期 日 : 令和 5 年 5 月 31 日 (水) 14:30~15:30

出席者 : 【南薩地域振興局建設部】 11 名

建設部長 (藤田正之)

土木建築課長 (林 伸一)

技術補佐 (高吉宏明)

技術主幹兼道路建設第二係長 (篠原政志)

技術主幹兼港湾漁港係長 (井之上晋作)

技術主査 (松木 純)

河川港湾課長 (四村正二)

道路建設第一係長 (川原 敬)

技術主幹兼河川砂防係長 (松迫靖彦)

技術主幹兼技術調整係長 (森山 豊)

土木技師 (松元 優)

【(公社)鹿児島県測量設計業協会】 7 名

会 長 (安永幸信)

連絡責任者(正) (株)大亜(西川・西ノ園)

連絡責任者(副) (株)南日本技術コンサルタンツ(坪内・谷口)

地元業者 (株)日峰測地 (室屋・宇田)

会議資料 : 【事務局 : 南薩地域振興局建設部 土木建築課】

資料 1 会次第

資料 2 出席者名簿

資料 3 座席表

資料 4 連絡体制

資料 5 災害支援協力のフロー図

資料 6 管内の現況

参考資料

大規模災害時における被害状況調査の支援協力に関する協定書 (写し)

会議資料 : 【(公社)鹿児島県測量設計業協会】

資料 1 大規模災害時における被害状況調査の支援協力に関する協定(経緯)

資料 2 災害支援協力のフロー図

資料 3 令和 5 年度大規模災害時における被害状況調査の応援支援協力に関する連絡体系図

資料 4 連絡体制

議事録（司会・進行：技術主幹兼技術調整係長 森山 豊）

1. 自己紹介（14：30）

2. 挨拶

南薩地域振興局 建設部長 藤田 正之
(公社)鹿児島県測量設計業協会 会長 安永 幸信

3. 令和5年度の連絡体制について(振興局より)

資料4,5に基づき連絡体制等の説明

(※資料4については個人情報が含まれているため取扱に十分注意すること)

4. 管内における公共土木施設等の概要について(振興局より)

資料6に基づき施設状況等の説明

5. 大規模災害支援協力について(測量設計業協会より)

資料1～4に基づき支援協力等の説明

6. 意見交換

【測量設計業協会より】

今年も4月に800名の受講者を対象に災害対応研修会を開催しております。
万が一に備え、仮に七つの地域で発生した場合でも対応できます。

【振興局より】

災害対応に従事したという県からの証明等が必要ですか？

【測量設計業協会より】

証明等は必要ありません。

支援の要請があっても、雨が降り続いた状態だと現地にすぐに入ることが困難です。極力、危険な場所に行かせられない。(河川は特に)

ドローンは雨や風に弱く万能ではない。

各社の保有台数、予備もあるがバッテリー等の課題もあります。

【振興局より】

ドローンだけでは、後々仮設道路が必要とかなると現地確認が重要となりますね。

【測量設計業協会より】

ここの地域ではありませんが、過去の支援協力の中で地形測定の統一性が図られていないことがありました。

台帳等の迅速な手配を要望します。



連絡会議風景

7. 閉会 (15 : 30)